

農場通信 B棟

【発行元】

イノチオホールディングス株式会社
営農支援部営農支援課 支援チーム

TEL:0531-23-3391

<http://www.inochio.co.jp/>

培地比較試験



Xpress：バック側面から見た様子



Xpress：バック底面の様子

【現状】6/8に全ての片付けを行い、栽培を終了しました。その際に、バック内を開いて根張りの状態を確認したところ、株と株の間には隙間があるものの、十分な根張りの様子が確認されました。

栽培概要

作物	大玉トマト
品種	りんか409
台木	実生
定植日	2016年2月10日
使用肥料	J 沖処方
栽培方式	JJフィールド栽培システム ・Euro+15cm ・Basic+15cm ・Xpress15cm
設備	アクアビート 培地重量計

【収穫物の結果：Xpress】

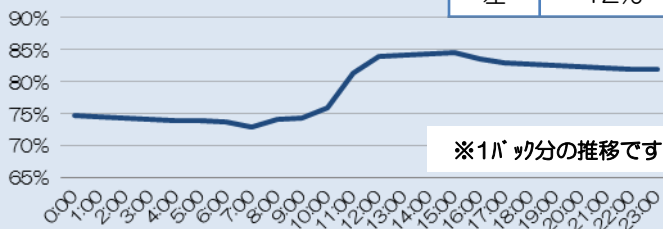
4/25から収穫を開始し、5月末までの収穫分を集計しました。その結果、収量は9.4t/10a、糖度平均4.9%でした。尻腐れ果は少なかったものの、チャック果が多くなっていました。

合計 (kg)					1果重平均 (g)	糖度平均 (%)
収量	尻腐れ	チャック	窓あき	病気		
423.3	2.2	46.1	27.3	0.13	157.1	4.9

【培地重量の結果：Xpress】

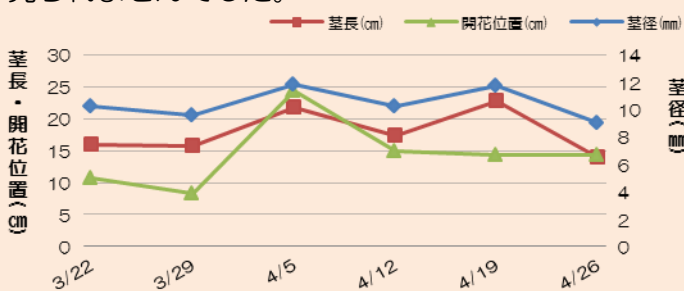
定植から作終了まで、培地重量計にて重量の推移を計測していましたが、データを集計し、培地内の水分含有率を算出しました。グラフと表は5/2(晴)の結果ですが、水分含有率の最高と最低の差は、12%ありました。

	水分含有率
最高	85%
最低	73%
差	12%



【生育調査の結果：Xpress】

3/22から生育調査を行い、6段目までで終了しています。開花位置にブシが見られ、栄養生長・生殖生長の変動がやや考えられますが、茎長・茎径ともほぼ一定に推移し、生育には特に大きな問題は見られませんでした。



【まとめ】今回、Xpressを使用して大玉トマトを栽培した結果、バック(復元・使用状況)・生育共に特に大きな異常は見られませんでした。また今回の結果を踏まえ、今後Xpressの灌水指標等を作成していく予定です。